

JOMF 派遣医師便り (2014. 4)

◆ジャカルタ◆

Jam karet : ゴム時間

JJC 医療相談室

原 稔

インドネシア人と日本人の時間感覚の違いは、駐在員の誰もが感じている事でしょう。自動車は始発駅から遅れ、バスは乗客が一杯になるまで発車しません。飛行機が遅れるのは当たり前。逆に、ある LCC が定刻前に飛んで乗り遅れたという信じがたい話も聞きました。

一時帰国時に日本の交通機関を使うと、時間の正確さに感心します。

さて、来院時に記入していただいている受診票に、受付時間を記入する欄があります。これは患者さんではなく、受付の担当者が記入する事になっています。待ち時間短縮につなげたいところですが、一筋縄ではいきません。

まず、記入していない事がよくあります。何度も繰り返し言って、記入してくれたかと思えば、いい加減な時間を書いています。

先日、まだ到達していない時間が記されていたので担当者と呼んだところ、「受付の時計が狂っていた」と小学生のような言い訳。その時計が正確なのは知っています。なかなか自分の非を認めません。

ふと、彼女の腕時計が目に入りました。見ると 30 分以上狂っています。笑いが出て来て、それ以上追求するのをやめました。

病院での待ち時間の長さは日本でも話題になりますが、問題の根本が異なるようです。